



2月の園だより



幼保連携型認定こども園 明石南こどもの城 2026年2月2日(月)発行

いまだ寒いが続いていますが、子ども達は、友達と関わりながら遊ぶ楽しさや自分のことを自分で出来た喜びを味わい、日々の生活を過ごしていきます。

様々な感染症が流行しやすい時期でもあります。お子さんの体調の変化に気を配りつつ、手洗いの徹底や換気、教室・保育室・遊具のこまめな消毒を行い、園児の皆さんが健やかに過ごせるよう引き続き努めてまいります。



2月の行事予定

- ・2月 3日(火) 豆まき会
- ・2月 3日(火)~4日(水) 仙台白百合女子大学観察実習
- ・2月19日(木)20日(金) 仙台幼児保育専門学校体験実習
- ・2月 20日(金) 向陽台小学校交流会
(けやき組が小学校の交流会に参加します)

3月の行事予定

- ・3月 3日(火) ひなまつり会
- ・3月19日(木) 卒園式
- ・3月25日(水) 修了お祝い会



カワイ体育教室(火曜日)(こすもす組・いちよう組・ぼぶら組)
・2月24日

お話し会(けやき組/ぼぶら組)
・3月...6日(金)



学研学びタイム(水曜日)
(けやき組)

・2月...2日, 18日

(ぼぶら組)

・2月...25日
・3月... 4日



保育参観・懇談会へのご参加、ありがとうございました

先月はお忙しい中、保育参観・懇談会にご参加いただき、ありがとうございました。

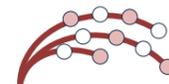
子どもたちは、保護者の皆さまに見てもらえることをとても楽しみにしており、当日も朝から「今日は来てくれるんだよ」と嬉しそうに話しながら、活動にもいつも以上に張り切って取り組んでいました。

懇談会では、日々の生活や遊びの様子を共有しながら、子どもたちの成長を一緒に振り返ることができ、とても温かい時間となりました。

引き続き子どもたちが安心して健康に過ごせるよう職員一同、教育・保育に努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

1月9日(金)

小正月会



けやき組、ぼぶら組、いちよう組、こすもす組の子ども達は、小正月の飾り作りに取り組みました。ミズキの枝に飾りつけをし、枝には「めでたい」の意味を持つ鯛や「お金がたまりますように」と願いを込める小判や招き猫などの飾りをつけ、子ども達は日本の風習に触れながら、伝統文化を感じ取っていました。

活動中には、「お餅が並んできれいだね」「こっちにお餅つけて」など、自分の思いや考えを言葉にして伝え合う姿が見られ、友達との協力やコミュニケーションの力が育まれていました。小正月飾りは自分のクラスだけでなく他のクラス分等の分も作り、完成した飾りをつくし組、たんぼぼ組や地域の施設にも届けることで、喜んでもらえる嬉しさを味わいながら、地域とのつながりや社会性を深める経験となっていました。



お皿が完成しました ~世界に一つの宝物<けやき組>

陶芸遠足で制作した「世界に一つだけの皿」が焼き上がり、無事に届きました。

秋保石神窯の大場先生から「このお皿には魔法がかけられていて、苦手な食べ物でもこのお皿にのせると食べられるようになるよ」というお話をいただき、子ども達は興味をもって耳を傾けていました。

1月15日(木)には、自分で作ったお皿に給食を盛り付けて食べました。子どもたちは「野菜もおいしいね」と話し、苦手な食材にも意欲的に取り組み、完食する姿が見られました。自分で作ったお皿を使うことで食材のおいしさに気づいたり、みんなで食べる楽しさを味わったりするなど、食への関心や満足感を高める貴重な経験となりました。



1月19日(月)

仙台白百合女子大学の学生さんによる「こびとの靴屋」人形劇鑑賞



いちよう組からけやき組までの園児が興味や関心をもって人形劇を鑑賞していました。人形が登場すると、コミカルな動きに驚きや喜びなどの感情を表情で示しながら、楽しむ姿が見られました。子どもたちは舞台の登場人物の動きや物語の展開を集中して見つめ、終演後には、人形とのハイタッチをして触れ合いを楽しみました。「おもしろかった」「また観たいね」と、感じたことを言葉で表現し、友達や保育教諭と感想を伝え合いながら思いを共有する経験を深めていました。